おんがく広場

第143号

icebook,Twitterにも掲載/リンクフリー/御自由にコピーして下さい 令和2年(2020)4月10日

令和3年(2021) 11月7日(日)

発行・クッキー会 発行責任者・加藤良ー 連絡先 **rkato@max.hi-ho.ne.jp**

老いたれど なお青春なり ゴールデンエイジふくい

創立15周年記念コンサート開催

入団資格60歳以上という全国的にも珍しい男声合唱団 ゴールデンエイジふくいが、10月24日コンサートを開催しました。2006年発足、今年でちょうど創立15年の節目を迎えました。「健康長寿の福井県」を実践しているシニア合唱団、トップテナー20、セカンドテナー20、バリトン20、バス16と普通の合唱団の何倍もの規模を誇っています。音楽監督・常任指揮者は田中幸一氏、団長は斉藤厚一氏です。

- ·2021年10月24日(日)
- ・福井県立音楽堂ハーモニーホールふくい大ホール
- ・オープニング(パイプオルガンと共に):「キリエエレイソン」

「歌の殿堂をたたえよう」

・第1ステージ:「ふるさとの山に向ひて」、「この街で」

「老いたれど なお青春なり」

◇組曲『雨』(多田武彦作曲)より

「雨の来る前」、「武蔵野の雨」、「雨の日の遊動円木」 「雨の日に見る」、「雨」

- ・第2ステージ(ゲスト出演):弦楽四重奏曲「アメリカ」より
- ・第3ステージ:「歌はこころ」、「行こうふたたび」、

「千の風になって」、「カリンカ」、「最上川舟唄」、組曲『水のいのち』(高田三郎作曲)より「海よ」



この団については、『おんがく広場』(139号)でも紹介しましたが、歌手の**新井満**氏が作詞作曲した「この街で」をずっと歌い継いでおり、今回の石川啄木の詩による「ふるさとの山に向ひて」も同氏の作曲によるものです。

作曲家**鈴木憲夫**氏が、今回のために作詞・作曲した新曲「**老いたれど なお青春なり**」の初演もありました。同団は、コロナ禍のため昨年3月に一時練習を休止せざるを得ませんでしたが、6月には再開に漕ぎつけ今回の記念コンサートに向けて曲作りに専念できたのは幸いでした。

● Youtube 男声合唱「この街で」弦楽伴奏付● ゴールデンエイジふくいの演奏を聞くことができます。

https://www.youtube.com/watch?v=rh 239zWmeY

全日本合唱コンクール感染対策講じて始まる

新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言解除を受け、各地で公共施設の貸出時間及び利用人数の制限も解除されています。しかし、感染が収まった原因はいまだ不明で、感染第6波の懸念は払拭されていません。このような不確定要素が多い中、第74回全日本合唱コンクール全国大会が感染対策を講じて2年ぶりに始まりました。小学校、中学混声/同声、高校A/Bの部は既に終了しています。

■■■中高部門■■■■

文部科学大臣當受當校

高校部門A:岩手県立盛岡第四高等学校(岩手)

高校部門B:福島県立郡山高等学校(福島)

中学校部門混声:府中市立府中第四中学校(東京)中学校部門同声:郡山市立郡山第一中学校(福島)

■■■■■■小学校部門■■■■

埼玉県知事賞 北上市立黒沢尻北小学校(岩手)

■■■大学職場一般部門■■

11月20日:大学ユース、室内合唱

11月21日:同声、混声合唱

本年度限りの特例として、音声・動画による審査を採用し、 出演上限人数はホールの制約や連盟ガイドラインに基づいて 算出することとしています。

基本的にはマスク着用や演者間の距離確保は必要です。 連盟ガイドラインと文部科学省通知とで、マスク着用の要否 や演者間の距離に一部異なるところがありますが、「コンクール 等では、学校の団体であっても、距離を十分にとって、換気が なされていれば、ガイドラインと各種通知との整合性が取れる」 としてガイドラインに沿った運営を行うとしています。また、全国 大会における審査基準は、マスク有無にかかわらず、<u>音楽表</u> 現によって評価するよう審査員に周知徹底するとしています。

今回は、既に終了した大会を含めすべての部門でLIVE配信が行われています。大学職場一般部門は1日2000円で視聴ができます。